（標準例）

令和 8 年度 第 3 回運営推進会議 議事録

1. 開催状況

事業所名（種別）	ヒューマンライフケア大泉学園の宿	種別	看護小規模多機能型居宅介護
所在地	練馬区大泉学園町３－５－２８		
開催日時	令和 8 年 9 月 25 日 金 曜日 14:00 ～ 14:30		
開催場所	ヒューマンライフケア大泉学園グループホーム2階		

構成員	出席者合計 4 名			欠席者	
	利用者	0 名		名	
	利用者家族	0 名		名	
	民生委員・町会役員・地域代表	名		名	
	知見者	名		名	
	練馬区職員・地域包括支援センター職員	3 名	橋本様（大泉学園通り地域包括支援センター）、小池様（大泉北地域包括支援センター）、青木様（南大泉地域包括支援センター）	名	練馬区介護保険課事業者運営推進係
	事業所職員	1 名	高森（ヒューマンライフケア大泉学園の宿・施設長）	名	
	その他	1 名	百瀬（ヒューマンライフケア大泉学園グループホーム・施設長）	名	

2. 議題および会議内容

1, 職員・利用状況について
2, レク・イベント報告
3, 事故・ひやりはっと報告
4, その他報告
5, 質問・ご意見および助言

3. 活動報告

□ 事業者紹介（職員の紹介、人事異動報告）

職員数：18名（9月1日付）
　計画作成担当者：2名（介護職員兼任）
　看護職員：8名（常勤：1名、非常勤：7名）
　介護職員：10名（常勤：5名、非常勤5名）

【特記事項】
9/16 介護職員1名入職

□ 利用者状況報告　★注意★ ・「別紙のとおり」とした場合は、該当する別紙も提出してください。
・（看護）小規模多機能型生活介護は、通いサービスおよび宿泊サービスの提供回数等の活動報告が必要です。

登録定員：29名

7月	登録者： 17 名	男性： 5 名	女性： 12 名	平均介護度： 3
	新規： 2 名	解約： 3 名		
	宿泊： 197 回	通い： 365 回	訪問介護： 270 回	訪問看護： 9 人
8月	登録者： 15 名	男性： 4 名	女性： 11 名	平均介護度： 2.8
	新規： 1 名	解約： 0 名		
	宿泊： 151 回	通い： 324 回	訪問介護： 269 回	訪問看護： 9 人

□ 行事・レクリエーション報告等

7月14日　わなげ大会
8月6日　お誕生日会
9月14日　なごやかフェス

□ 事故、ヒヤリハット等今後の改善策

事故	ヒヤリハット
〇7/24(11:07)受傷 【内容】入浴後の着衣介助の際、左手首の辺りに皮下出血ができる。 【対策】拘縮や皮膚脆弱あり、1人で行わず他のスタッフと一緒に介助をすることで防げたかもしれない。また、時間がなかったため肌着とパジャマを重ねて着てしまった。着づらくなったことで服が擦れて皮下出血になった可能性がある。時間がない時は2人介助にするなど対応する。 **〇7/26(17:24)落薬** 【内容】掃除の時間に薬が1錠落ちているのを発見した。利用者1名の昼食後薬であることが判明。その日も、見守り介助のもとご自身でシートから取り出し、手で口に入れて内服していた。 【対策】介助者は口に入ったことを確認していたが、その後に口から落ちたのかもしれない。もしくは、服の間に入っていたものが落ちたのかもしれない（前日も来所されていた）。今後もご自身で動作は行って頂くが、口に入れる際に落ちていないか、飲み込んだかの確認に留意していくこととする。	**〇7/8(7:00)** 【内容】朝食の下膳をした際、おかずの器の中に異物を発見する。布の破片の様に見える。 【対策】発見時の様子から食事に混入して提供したと考えにくい。服などについていたものをご自身で食べ終わった皿に入れた可能性が高い。今後も下膳の際はお皿を確認し、何かあった場合にはすぐに報告することを徹底する。

4. その他報告事項等（研修計画、運営指導結果、地域交流の報告などサービス全般について自由に記載）

〇7/7～7/14　光が丘福祉専門学校より2名実習生受け入れ
〇10月24日（土）地域イベント「秋祭り」開催
〇8月感染症蔓延防止委員会実施
〇9月虐待防止・身体拘束廃止委員会実施
〇10月大泉学園中学校職場体験受け入れ予定

5. 構成員からの評価

6. 要望、意見および助言

訪問サービスについて、どのような使い方があるのか知りたい
→1時間程度の掃除・買い物等家事支援、5～10分程の服薬・安否確認、通いの出発準備等、内容は様々。
　介護度等による回数制限はありません。

7. 次回開催予定

日時	令和　8　年　11　月　27　日　金　曜日　13:30　～　14:30　（予定）
場所	ヒューマンライフケア大泉学園グループホーム2階